



新涼影匯
STUDIO CITY

STUFISH

PRESS RELEASE

2018年12月13日
メルコリゾート&エンターテインメントジャパン株式会社

<お詫びと訂正>

下記 10 月 29 日に発表させていただきましたプレスリリースの一部に変更がございましたので、下記の通り訂正させていただきます。
皆様にはご迷惑をおかけしますことを慎んで深くお詫び申し上げます。

正) 初演を 2019 年 1 月 24 日にお届けします。
誤) 初演を 12 月 14 日にお届けします。

【マカオ発プレスリリースの抄訳版】

2018年10月29日
メルコリゾート&エンターテインメントジャパン株式会社

メルコリゾート、世界で最もスリリングなスタントショー エレクロンをスタジオ・シティで 2019 年 1 月に開幕

マカオを熱気で包み込むアクションスペクタクルショーのチケットを先行販売

【2018 年 10 月 18 日マカオ発】 ゲーミング事業およびエンターテインメントリゾート施設の開発、所有、運営を行うメルコリゾート&エンターテインメント・リミテッド(NASDAQ:MLCO、以下メルコリゾートまたは当社)が運営するエンターテインメント統合型リゾート「スタジオ・シティ」において、世界初となる電気スタントショー「エレクロン(ELEKTRON)」の初演を 2019 年 1 月 24 日にお届けします。

特設屋内劇場において繰り広げられるオリジナルスタントショーのエレクロンは、世界最高峰と評されるエンターテインメントデザイン集団であるストウフィッシュ(Stufish)とのコラボレーションによって創り出された、当社だけがお届けできる新たなエンターテインメントショーです。当社の旗艦統合型リゾート「シティ・オブ・ドリームス マカオ」で好評のロングランショー「ザ・ハウス・オブ・ダンシング・ウォーター」に続き、他にはない先進性に富んだライブエンターテインメントショーとして、マカオの魅力をさらに高めていきます。

MELCO RESORTS & ENTERTAINMENT JAPAN LIMITED
メルコリゾート&エンターテインメントジャパン株式会社
JAPAN HEADQUARTERS 本社
3F, PALACE BUILDING, 1-1-1 MARUNOUCHI CHIYODA-KU, TOKYO, 100-0005 JAPAN
〒100-0005 東京都千代田区丸の内 1-1-1 パレスビル 3F

OSAKA OFFICE 大阪オフィス
12F, PRIME SQUARE SHINSAIBASHI, 2-7-18 SHINSAIBASHISUJI CHUO-KU, OSAKA, 542-0085 JAPAN
〒542-0085 大阪府大阪市中央区心斎橋筋 2-7-18 プライムスクエア心斎橋 12F

ストウフィッシュは、エルトン・ジョン、マドンナ、ジェイ・Z、ビヨンセ、レディー・ガガなどのコンサート演出のほか、2008年北京オリンピックの開会式および閉会式、アラブ首長国連邦建国40周年記念祝賀会で披露された壮大なスペクタクルショー「スピリット・オブ・ザ・ユニオン」などの国際的なイベントを手掛け、数多くの賞を獲得しています。エレクロンは、世界トップクラスのプロデューサーとパフォーマーによってロックな電撃を巻き起こすライブショーとして、マカオに新たな体験と感動をお届けします。

大胆で心臓を打ち抜くような驚きのスタントと思わず息を呑むほどの凄まじいノンストップアクションで75分間にわたりアリーナを沸かせ、観客の眼を釘付けにします。スポーツカーや改造バギー、四輪バギー、トライアルバイク、FMXバイク、さらには複葉機など70台以上のパワフルな電気車両が登場し、観客の至近距離でスリリングな離れ業を次々と繰り出します。

エレクロンで使用されるすべての車両は、最先端の電気技術を駆使したオリジナル設計に基づき開発され、カスタム制御システムにはテスラ・モーターズの技術が採用されています。このショーを完成させるために、ギネス世界記録保持者を含む150人以上のキャスト、クルー、クリエイティブ・スペシャリスト、デザイナー、技術者が、世界9カ国から招集されました。

メルコリゾート&エンターテインメント エグゼクティブバイスプレジデント兼マーケティングおよびブランド最高責任者(CMO)のフレデリック・ウィングラーは、「エレクロンは、これまで誰もが見たことがなく夢中になる、スリリングな電気スタントショーです。アリーナは火花で埋め尽くされ、ショーの舞台となる廃墟の発電所をめぐってドライバーたちが争う中で、近未来的な70台の自動車やバイク、バギーが飛び交います。エレクロンの開幕はスタジオ・シティに、より多くの来場者をもたらすだけでなく、マカオ未体験の方々を惹きつけることができると考えています。すでに多くの方々にお楽しみいただいているザ・ハウス・オブ・ダンシング・ウォーターで培ったノウハウも活かし、当社の独創性ある多様なアトラクションのラインナップを今後も強化してまいります」と述べています。

ストウフィッシュ エンターテインメント アーキテクト CEO 兼デザインディレクターのレイ・ウィングラーは「世界有数のエンターテインメントショーを提供してきた素晴らしい実績をもつメルコリゾートと、ストウフィッシュの最大の強みであるエンターテインメントの創造力を活かし、観客を驚かせる刺激的なエレクロンを共に創り出したことを大変光栄に思っています」と述べています。

プレビューにご招待したお客様の前で披露された特別トレーニング・セッションでは、そのアクションと電気エネルギーの迫力に、参加者の眼が釘付けになりました。このセッションに参加した香港セレブリティのショーン・ユー氏は、「バックステージを訪れて以来、キャストとクルーへの敬意がさらに高まりました。このようなライブショーでは、キャストは命がけのスタントをすべて完璧なタイミングで実行しなければなりません。適切なタイミングで的確なスポットを押さえ、そこを外すことは許されません。トレーニングでそれらのアクションを垣間見ただけでも、アドレナリンが急上昇しました。12月にショー全体を観ることができのを楽しみにしています」と述べています。

マカオ政府観光局(MGTO)局長のマリア・ヘレナ・デ・センナ・フェルナンデス氏は、「メルコリゾートは僅か数年間のうちに、シティ・オブ・ドリームスのザ・ハウス・オブ・ダンシング・ウォーターに続いて、スタジオ・シティにゴールデン・リールなど世界初となるエンターテインメントを、マカオに継続して誕生させてきました。今回、エレクロンが開幕することは大変喜ばしく、マカオをグローバル・エンターテインメント業界の先端都市へと進化させてくれると期待しています。マカオ政府はスタジオ・シティなどの大手リゾート施設と緊密な連携を図ることで、

マカオの観光とレジャーに対する評価をさらに向上させられると確信しています」と述べています。

スタジオ・シティを熱気で包み込む世界で最もスリリングなスタントショー、エレクロン。2018年12月14日から2019年3月31日までの先行販売チケットは大人280香港ドルからご購入いただけます。先行販売チケットの購入期限は11月30日までです。

詳細は下記エレクロンのページ（英語）をご覧ください。

<https://www.studiocity-macau.com/en/entertainment/detail/elektron/index.html>

スタジオ・シティについて

スタジオ・シティは、次世代型の先進的なエンターテインメントとレジャー体験の提供に注力することで、マカオのエンターテインメントの発信力をさらなる高みへ押し上げることを見据え、マカオが真の国際的なツーリズムの中心地へと進化することを目指しています。ハリウッドをテーマとしたスタジオをコンセプトとする当施設は、映画の世界を体感するとともに、新たな刺激を楽しめるエンターテインメントレジャー施設です。横琴島からマカオへの玄関口であるロータス・ブリッジだけでなく建設予定の澳門輕軌鉄路の駅に隣接し、コタイ地区の中でも理想的なエリアに位置し、他の統合型リゾート施設よりも多くのワールドクラスのエンターテインメントを提供しています。

豪華なアールデコ調の建物にはホテル2棟が入り、地上130メートルに位置する世界で最も高い場所にある8の字型観覧車「ゴールデン・リール」を有する当施設では、レジャー・エンターテインメントだけでなく、宿泊やショッピング、食事、ライフスタイルにおいても、上質で洗練された体験をご提供しています。ライブコンサートや演劇、スポーツイベントの会場として設計された多目的エンターテインメント・センターである「スタジオ・シティ・イベント・センター」は5000席を、アジア地域ヘリアリティ番組やゲームショーを配信できる「スタジオ8」は300席を備えています。さらに、ワーナー・ブラザーズのバットマンをテーマにした4Dフライト・シミュレーション「バットマン・ダーク・フライト」、ワーナー・ブラザーズやDCコミックス系列のキャラクターや乗り物を楽しめる約3700平米におよぶ子供向けエンターテインメント・センター「ワーナー・ブラザーズ・ファン・ゾーン」などを有しています。

スタジオ・シティは極上のレジャー・エンターテインメントとホスピタリティを提供する施設であると同時にアジア屈指の観光スポットとして、マカオのレジャー、ビジネス、ツーリズムの豊かさや多様性の充実に尽力しています。

セーフハーバー条項

本プレスリリースには、1995年米国私募証券訴訟改革法(the U.S. Private Securities Litigation Reform Act of 1995)のセーフハーバー(safe harbor)条項で定められている「将来予想に関する記述」(forward-looking statements)が含まれています。書面あるいは口頭に関わらず、当社が米国証券取引委員会(U.S. Securities and Exchange Commission (SEC))に定期的に提出する報告書類、株主向けの年次報告書、プレスリリースその他の文書、および当社の取締役、役員、従業員が第三者に向けて話す発言内容にも、同様の「将来予想に関する記述」が含まれている場合があります。会社が信じていることや見込んでいることなど、過去の歴史的事実ではない内容はすべて「将来予想に関する記述」です。これらの「将来予想に関する記述」には、リスクや不確定要素が内在し、多くのさまざまな要因により、実際の結果が「将来予想に関する記述」の内容と著しく異なる場合があります。これらの要因とは、(i) マカオおよびフィリピンでのゲーミング市場及び訪問者の成長動向、(ii) 資本市場および金融市場の変動、(iii) 地域および全世界レベルでの経済状況、(iv) 当社が見込んでいる成長戦

略、(v) ゲーミング監督当局およびその他政府の認可および規制、(vi) 当社の将来的な事業展開、経営成績および財務状態などが含まれますが、この限りではありません。「かもしれない」、「だろう」、「期待される」、「予定である」、「目指す」、「狙う」、「見積る」、「意向である」、「計画である」、「信じる」、「潜在的な」、「継続する」、「となる模様」といった記述およびこれらに類似する表現により「将来予想に関する記述」を特定できる場合があります。それらのリスク、不確定要素、変動要因、その他に関するより詳細な情報は、当社がSECに提出する報告書類に記載されます。本プレスリリースに記述されるすべての情報は、本プレスリリースの日付時点のものであり、適用される法令において必要とされる場合を除き、当社はそれらの情報の訂正や更新をする義務を一切負いません。

メルコリゾート&エンターテインメント・リミテッドについて

米国上場企業（NASDAQ:MLCO）としてアジアを中心にゲーミング事業およびエンターテインメントリゾート施設の開発、所有、運営を行うメルコリゾート（本社:香港）は、革新的な統合型リゾートの創出を経営ビジョンに掲げ、21世紀のゲーミングおよびエンターテインメント産業全体を牽引するローレンス・ホーが会長兼最高経営責任者（CEO）を務めています。日本の文化、美食、自然、穏やかな四季に敬意を持ち続け、41歳の今日までの300回以上にのぼる来日経験を活かし、日本に世界最高の統合型リゾートの開発を目指しています。

同社を全面的にサポートするメルコ・インターナショナル・ディベロップメント・リミテッド（香港上場:200）はメルコリゾートの単独大株主であり、ローレンス・ホーが会長兼最高経営責任者（CEO）を務めています。

メルコリゾートはマカオにおいて、タイパ島のホテルリゾート「アルティラ・マカオ」（www.altiramacau.com）、コタイ地区の統合型アーバンゲーミングリゾート「シティ・オブ・ドリームス マカオ」の運営とともに、マカオで最大級の電子ゲーム機施設「モカクラブ」（www.mochaclubs.com）の事業展開を行っています。過半数の株式を所有し運営にも携わる統合型エンターテインメントリゾート「スタジオ・シティ」（www.studiocity-macau.com）は、映画をテーマにしたリゾートとしてショッピングエリアとゲーミング施設を備えています。フィリピンでは当社の子会社が運営・管理するリゾート「シティ・オブ・ドリームス マニラ」（www.cityofdreams.com.ph）は、ゲーミング、ホテル、エンターテインメント施設が統合されたリゾート施設であり、マニラの観光経済特区エンターテインメント・シティにあります。メルコリゾート&エンターテインメント・リミテッドの詳しい情報については、こちら（www.melco-group.com）をご覧ください。

【本件に関するお問合せ先】

メルコリゾート&エンターテインメントジャパン PR 事務局（株式会社旭エージェンシー内）
担当：西田、松本 / Tel：03-5574-7890 Fax：03-5574-7887 Mail：melco@asahi-ag.co.jp